

令和3年2月2日

生徒・保護者各位

青森県立青森高等学校
校長 宍倉 慎次

運動部活動に関連するクラスターの発生を踏まえた学校の感染症対策について

平素より本校教育活動に対しまして、御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、青森市内の高校において運動部活動に関連する新型コロナウイルス感染症クラスターが1月中に2件発生したことを受けて、青森県教育委員会より、再びこのような事態が発生することを防止するために、当面の対応として、2月28日（日）までの間における県立学校の部活動及び外部人材の活用等について別紙のとおり取り扱う旨の通知がありました。

本校においても感染防止のためにより一層警戒を行い、感染症防止対策に最大限努力をしておりますので、さらなる御理解と御協力をお願いいたします。

また、あわせて御家庭においても十分に警戒、対策をしていただくようお願い申し上げます。

なお、この対応については、本通知の対応については、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況等に応じて変更する必要があることを申し添えます。

【別 紙】

1 部活動について

(1) 対外試合等の禁止

原則として他校との試合（練習試合を含む。）及び合宿を禁止すること。

ただし、全国・東北大会等のように県予選を勝ち上がり、県の代表として参加するものについては、事前に会場となる地域（都道府県、市町村等）における感染状況及び対応制限等を確認の上、慎重に判断した上で参加できることとするが、参加にあたっては、主催者及び事務局の留意事項に従うとともに、別途県教育委員会から発出する通知に基づき万全の感染防止対策を講じること。

(2) 練習等活動時の留意事項

① 密集場面の回避

多くの人数が密集する場面で感染リスクが高まると言われていることから、更衣室等も含めて、人数制限を設けるなど密集しないようにするとともに、換気を徹底すること。

② 場面の切り替わり時のリスク回避

練習メニューが変わる場面やミーティング、食事の際に、生徒が密接しないよう距離をとり、大声を出さないこと。

2 外部人材の活用について

外部人材の来校による直接の指導等は原則禁止とし、必要な場合は、映像配信、オンライン等により実施すること。

3 大学受験、就職試験等に伴い移動する生徒への対応について

大学受験や就職試験等により、県内外を問わず遠方に出向く生徒については、以下の点に留意し、感染予防対策を十分講じるよう指導すること。

【参加する前までに】

- ① 厚生労働省新型コロナウイルス感染症接触アプリ「COCOA」を可能であればインストールし感染者が多い地域では必ず、起動させること。
- ② 旅行行程や宿泊先については学校でも把握しておくこと。

【参加した際は】感染リスクを下げるために

- ① マスク等を着用すること。

- ② 公共交通機関利用後やエレベーター等不特定多数の人と共用する箇所に触れた場合は、すぐに手洗い又はアルコール消毒を行うこと。
- ③ 換気の不十分な場所での長時間の滞在を避けること。
- ④ マスクを外す飲食の場所は、特に注意し、3密にならない場所や宿泊先の自室とするなど工夫すること。

【帰ってきたら】

- ① 2週間（平均的な潜伏期間である5～6日は特に）は、毎日検温し、健康観察を徹底することとし、体調不良の場合は、自宅で療養し、気にかかる症状等があれば、かかりつけ医*に相談し、指示を仰ぐこと。

※ かかりつけ医がない、相談先がわからない場合は、県コールセンターに問い合わせること。

【補足】

2（外部人材の活用について）の原則の例外について

- ・現に校長がコーチ等として委嘱しているおり、かつ地域に居住し日常的に指導している方については、改めて活用の必要性を慎重に判断し、どうしても必要と考える場合は、下記の感染防止対策をこれまで以上に徹底した上で活用するものとする。
- 1 厚生労働省新型コロナウイルス感染症接触アプリ「COCOA」の活用及び事前の2週間健康観察を要請し、平時と異なる体調の場合は来校を取りやめてもらうこと。
 - 2 練習等の活動においては、マスクを常に着用すること、他者との十分な距離を取って指導すること。